

## § 2. 業務対象地(小値賀町)の概況

### (1) 自然状況

#### 【気象】

冬期には、季節風の影響を受けて降水量が多く、降雪が見られることがあるものの、一年を通じて対馬海流の影響を受けるため温暖である。

#### 【地形・地質】

尖閣諸島から五島列島に続く東シナ海大陸棚外縁部の隆起沈降帯の北端にあたるが、野崎島以外の島々では、五島列島の傾動性地盤とは異なり、小値賀火山群と呼ばれ、新しい地質時代の火山噴出物から構成され、海底に土台を持つ玄武岩の溶岩台地の一部が海上に現れて島嶼群を形成している。野崎島は、五島列島の中通島と地質構成が近く、流紋岩質の火碎流堆積層となっており、東岸の一部に玄武岩質火山の火口壁が観察される。

#### 【植物】

小値賀本島や斑島では、クロマツ群落が優占しており、海岸に面した溶岩台地上には、牧草地が広がっている。野崎島は、タブなどが優占する常緑広葉樹林となっている。小値賀本島の西に浮かぶ美郎島(国立公園第1種特別地域)では、ダルマギク群落、ハチジョウススキ、ハマトラノオ群落、ハイビャクシン群落など自然度の高い植生が観察できる。

#### 【動物】

全域にカラスバト、オオミズナギドリ、ウチヤマセンニユウ、ウミウが生息している。また、野崎島は、五島列島で最もキュウシュウジカの高密度生息地となっており、同島の野首海岸は、アカウミガメの産卵地となっている。



野崎島のキュウシュウジカ



小値賀の西に浮かぶ火山群島(無人島)

## (2)社会状況

### 【面積】

面積 25. 40km<sup>2</sup> 有人島数 7 無人島数 10

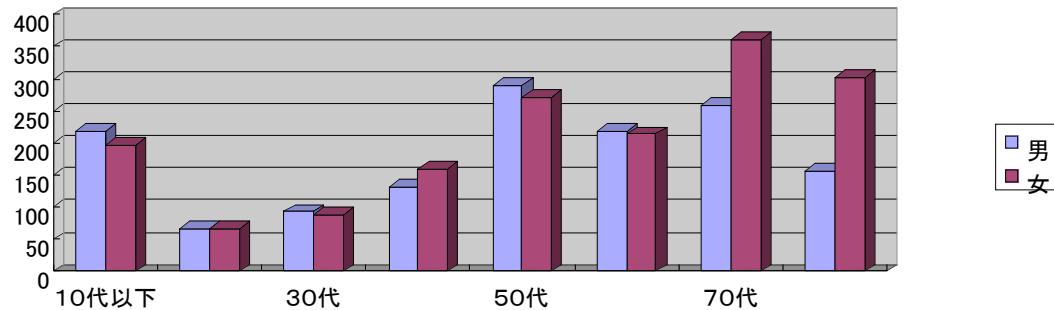
### 【人口・世帯数】

人口 3, 057人 (平成21年2月現在)

世帯数 1, 373戸

高齢化率(65才以上の割合) 42%

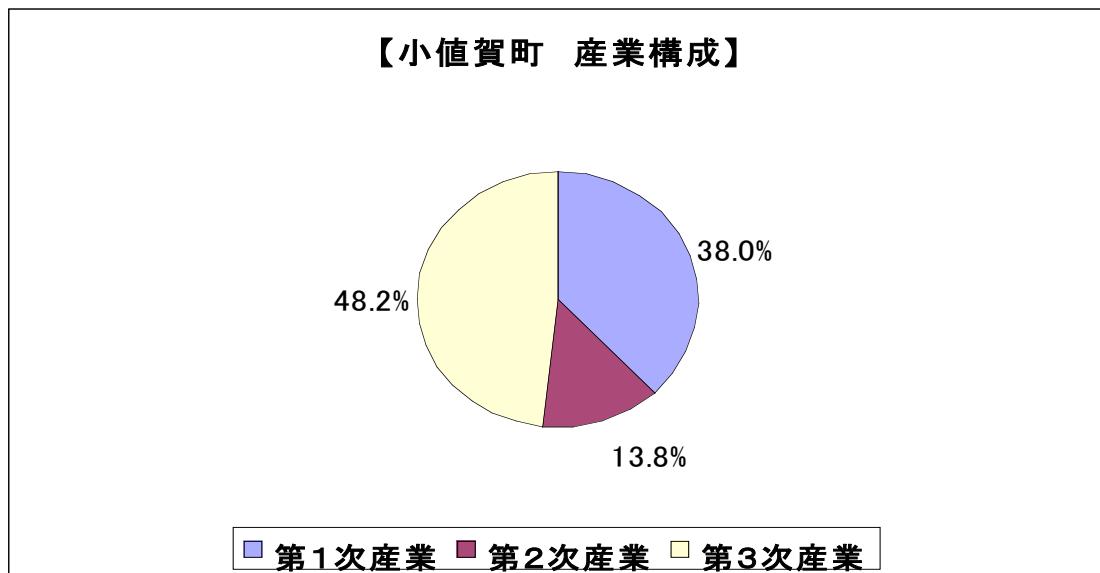
出生数 23人年(平成19年)



### <島別人口・世帯数>

	人口(人)	世帯数(戸)
六島	30	11
野崎島	1	1
納島	30	12
小値賀島	2599	1181
黒島	70	24
大島	84	28
斑島	243	116

## 【職業・産業】



### <主幹産業>

農業(肉牛飼育・米作)、漁業、観光



肉牛飼育



漁業

## 【トピック】

### ○長崎キリスト教関連遺産の世界文化遺産登録推進

長崎県内に数多くあるカクレキリシタンの歴史を保存する歴史遺産を世界文化遺産に指定するため、県を上げて活動に取り組んでいるところ。小値賀町内においても野崎島にある野首天主堂が遺産の候補となっており、登録に向けて環境整備などに取り組み始めている。

### ○市町村合併

小値賀町は、人口3千人強の小さな自治体であるが、住民の意思により市町村合併をせず、単独での生き残りを模索中。



旧野首天主堂

## 【自然体験・環境学習の推進】

＜おぢかアイランドツーリズム協会を構成する、3つの母体＞

☆ながさき島の自然学校☆

島の有志が中心となって設立。現在も続く子どもキャンプ事業「子ども自然王国宝島」を夏季に行っていた。学塾村の管理人も自然学校スタッフが行っていた。

☆小値賀町観光協会☆

従来のいわゆる「観光協会」。夏季「アジ釣り大会」など積極的なイベント活動なども行っていた。

☆小値賀アイランドツーリズム推進協議会☆

おもに民泊の会。ながさき島の自然学校主催事業「子ども自然王国宝島」の民泊(ホームステイ)をボランティアで行っていた民家さん数軒を中心し合計 10 数軒の民家と事務局で H17年にスタート。民泊をボランティアの体験活動ではなく、商品と位置付け、事業展開をはかることを目的に設立。現在の民泊事業展開の素地を築いた。

＜協会組織＞

NPO 法人を立ち上げた初年度(H19 年度)で…

事業収入 約 6000 万

従業員数 8名 + パートアルバイト2名

集客数 約 5000 人泊

NPO 法人会員数 80 名

マスコミ取材(テレビ・新聞)約 40 件

＜協会と外部組織との連携＞

環境教育関連団体…体験プログラムづくり

青少年教育団体…青少年育成事業

旅行会社…小値賀を使った旅行づくり

国・長崎県・周辺自治体 その他自治体

＜小値賀町長期宿泊体験協議会の立ち上げ＞

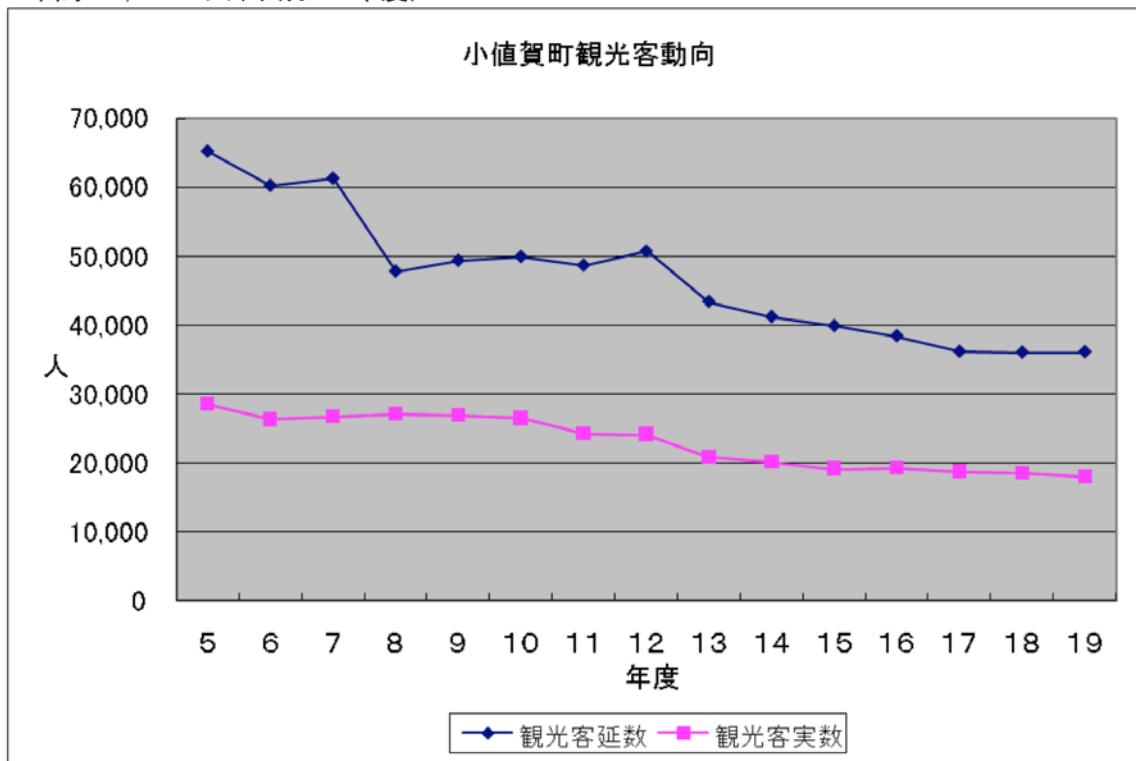
平成 20 年度より開始された「子ども農山漁村交流プロジェクト～120万人自然の中での体験活動の推進～」(総務省・文部科学省・農林水産省連携プロジェクト)を受けて、「先導的受入れ地域」として、「小値賀町長期宿泊体験協議会」を設立した。

小値賀町、漁協、農協、などのバックアップを受け、これまでのノウハウを生かして、おぢかアイランドツーリズム協会が、協議会の窓口として機能している。

### (3) 利用状況

#### 【観光客数】

午間10, 2001. (平成10年度)

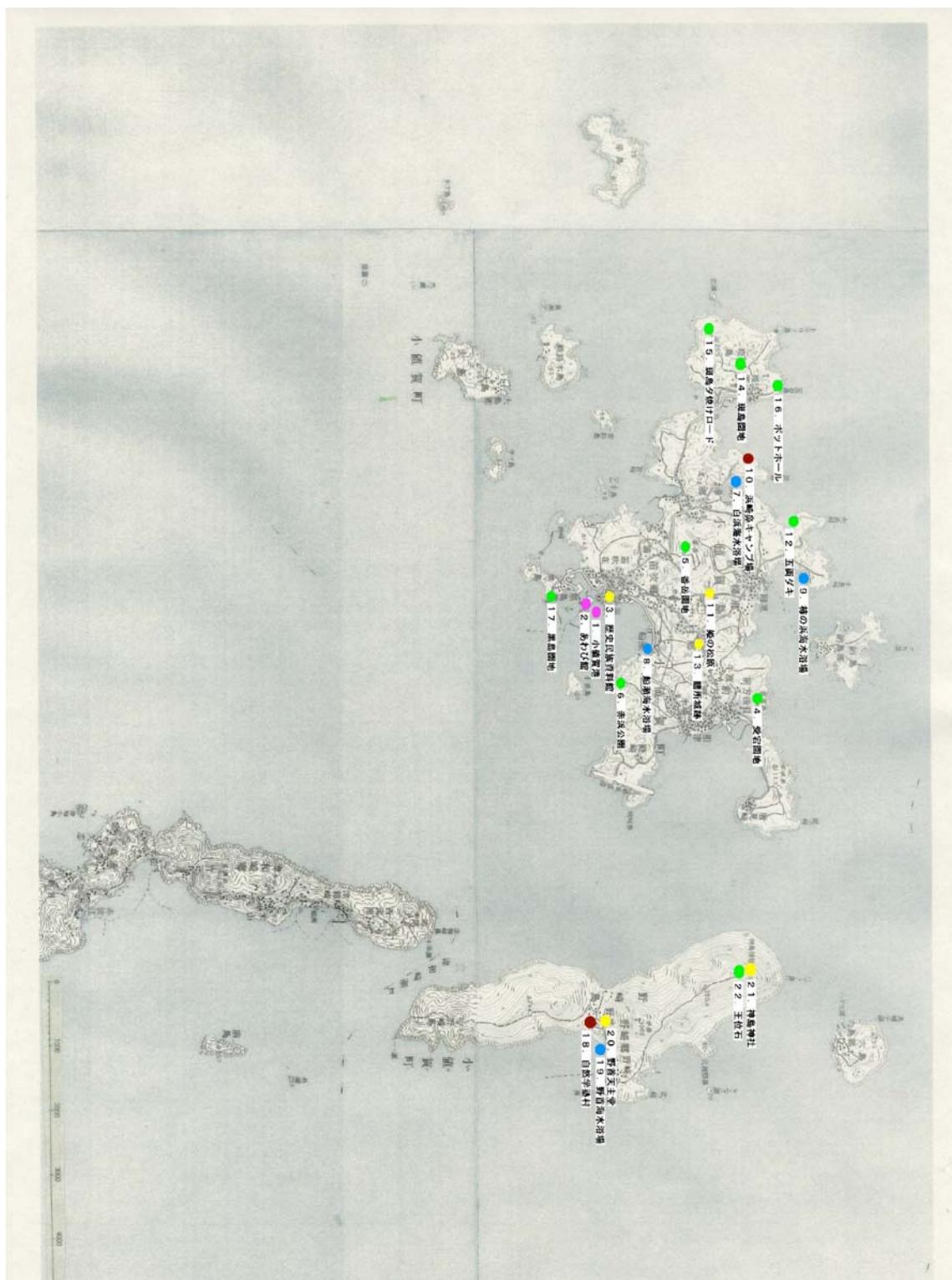


小値賀笛吹港

【主要観光施設及び観光スポット】

場所	番号	名称	構成
小値賀島	1	小値賀港	ターミナル、観光案内所、ガイド、売店
	2	あわび館	土産屋、海産物販売
	3	歴史民族資料館	博物館、図書館
	4	愛宕園地	展望園地
	5	番岳園地	展望園地
	6	赤浜公園	展望園地
	7	白浜海水浴場	海水浴場
	8	船瀬海水浴場	海水浴場
	9	柿の浜海水浴場	海水浴場、シーカヤック
	10	浜崎鼻キャンプ場	野営施設
斑島	11	姫の松原	クロマツの街道
	12	五両ダキ	火山海蝕崖と牧野草原
	13	膳所城跡	城趾
黒島	14	斑島園地	展望園地
	15	斑島夕焼けロード	散策、サイクリングロード
	16	ポットホール	特異的な侵食地形
野崎島	17	黒島園地	展望園地
野崎島	18	自然学塾村	宿泊施設、野営施設、ガイド
	19	野首海水浴場	海水浴場、シーカヤック、釣り
	20	野首天主堂	教会
	21	神島神社	神社
	22	王位石	特異的な岩石地形

凡例	
色	施設種類
ピンク色	観光案内、売店
黄色	史跡、文化施設
黄緑色	自然景観地
水色	水泳場
茶色	野営場、宿泊施設





小値賀町内の風景



海岸のクロマツと火口壁跡の海岸



柿の浜海水浴場



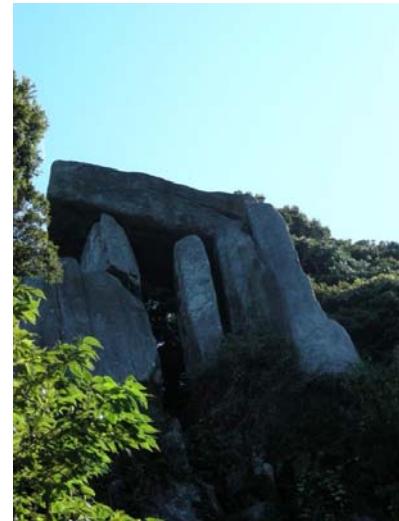
野崎島から昇る朝日



小値賀の町並み 海と田園



野首海水浴場



王位石



野崎島自然学塾村



野崎島から小値賀本島

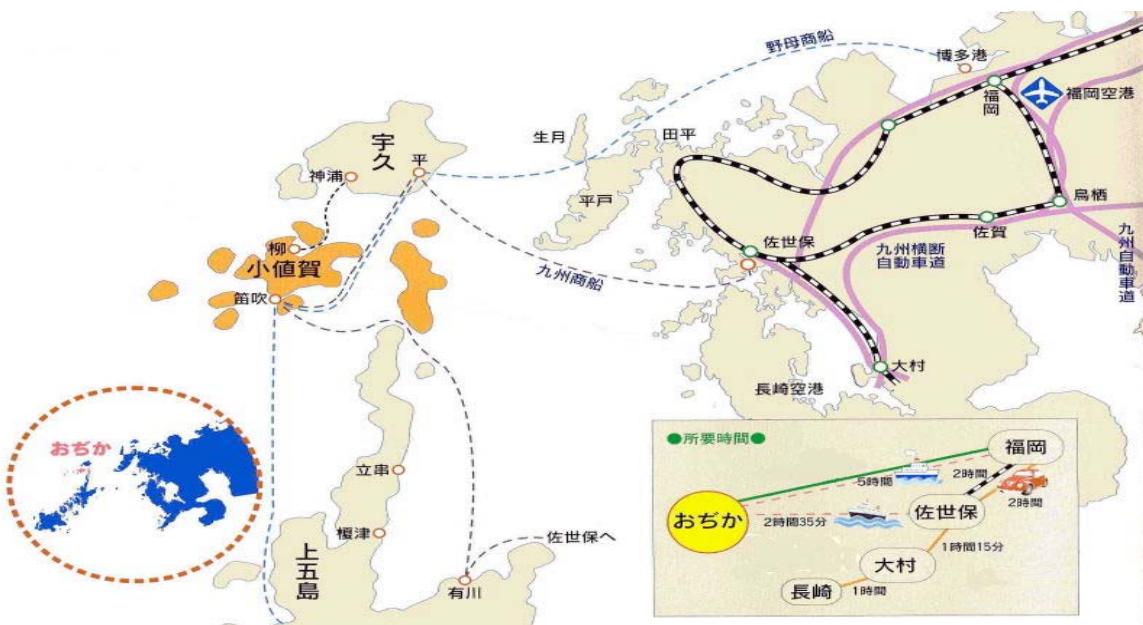


旧野首天主堂



野崎港

【アクセス】  
＜小値賀へのアクセス＞



＜各有人島へのアクセス＞

